

#### リフォーム前



床の間を作りたい

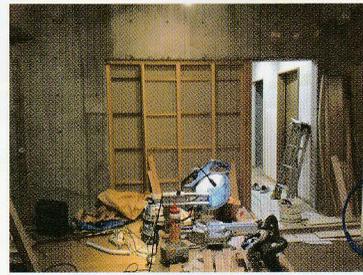
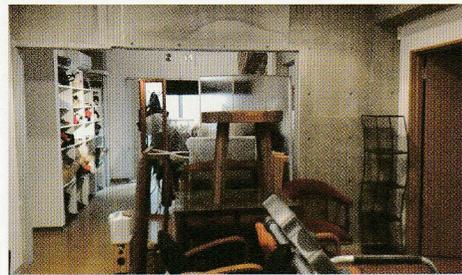


打ち放しの天井



和室にして障子を取り付ける  
為の木下地

洋間だった部屋を二つにして洋間と和室を作りたい、和室は客間にし茶の湯を愉しみたい



洋室と和室に仕切る  
為の壁下地

#### リフォーム後

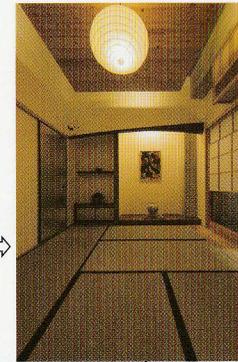


廊下から和室への入口

和室、床ノ間付近の化粧木材は古材を使い重厚な感じに仕上げました

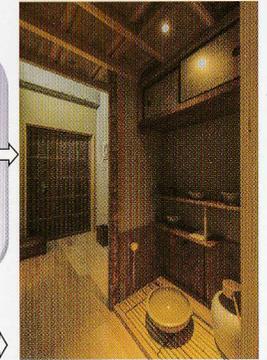


打ち放しの天井の約40cm下に木板の吊天井を設置し、コンクリートの打ち放しの壁と木材を違和感なく仕上げる事が出来ました



床柱、床地板、床框、落掛、敷居、鴨居、棚は古材で仕上げました

洋間と和室の間に茶道口を設け水屋を作りました  
また水屋廻の木材も古材で仕上げています

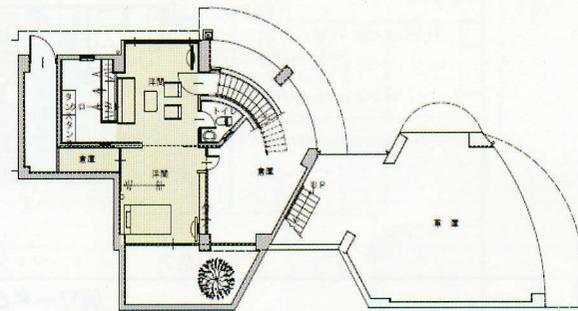


水屋の天井、天袋の敷居、鴨居、棚竹、腰壁は古材で仕上げました



障子は雪見障子です

#### リフォーム前平面図



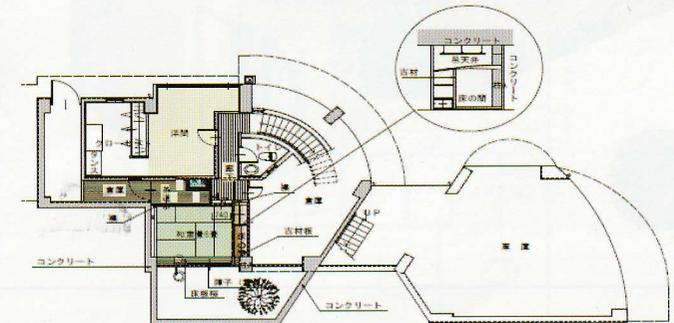
#### 設計施工のポイント（増改築等の工夫）

1階の洋間約22帖の空間に、二つの部屋、和室（茶室）と洋間のレイアウトに苦慮しました。

和室と水屋は古材を各所に仕上材として取り付けることにより、侘びの精神を感じる落ち着いた雰囲気仕上げる事が出来ました。

鉄筋コンクリート造の中に、日本の伝統技術を用いた和室を取り入れ、「茶の湯」を愉しむ。スピードと情報過多の現在において、自分らしさを失わないためにも、自分と向き合う無の時間が大切なのではないかと思います。そんな願いを込めて、リフォームで新たな価値を創造して頂ければと思います。

#### リフォーム後平面図



応募者

設計者

施工者

築年数

構造

建方形式

竣工

工事期間

工事費

リフォーム内容

株式会社建築工房  
work・space

株式会社建築工房  
work・space  
大城 孝一

株式会社建築工房  
work・space

15年

鉄筋コン  
クリート  
造2階建

一戸建

平成30年7月

40日間

250万円

内部改修・模様替え